

第3学年 生き方「男女と自分」 指導計画

単元目標

【分かる】

男女にかかわる差別の存在や性的少数者に対する差別があり、実際に苦しんでいる人がいることが分かる。

【深める】

仲間との語りを通して、「性」に対する自分のとらえ方を見つめ直し、個々の尊厳について思いを深めることができる。

【育む】

まとめの活動を通して、偏見にとらわれず、その人の本質を見極め、理解しようとする力を育むことができる。

単元の流れ(8時間)

時	過程	ねらい	学習活動	★指導のポイント ○準備物
1	分かる	自分たちに、男女の概念や役割に対して、固定観念があることが分かる。	<u>課題：男女の違いについて考えよう</u> ①「名医の話」を聞いて、不思議に思うことを話し合う。【全体】 ②「男女」には、それぞれどんなイメージがあるかを話し合う。【グループ】 ③それぞれのホワイトボードを黒板に貼り、交流する。【全体】 ④「男(女)なら・・・」というのが、本当に合っているのかを考える。【全体】 ⑤本時の感想を書く。【個人】	★感想用紙を回収後、机列表などにまとめ、生徒の心の変容をとらえていく。 ★名医の話を読んで、おかしい点と思う点を話し合い、自分たちに固定観念があることをおさえる。 ★話の内容を理解してから課題を提示する。 ★「男は仕事で稼ぐ」や「女は子育てをする」などの意見を取り上げ、果たして本当にその通りなのかを実例を元にして考える。 ○資料「名医の話」、ワークシート、ホワイトボード
2	分かる	自分の性に対して悩みを抱える人たちがおり、それが差別や偏見によって引き起こされていることが分かる。	<u>課題：ビデオを通して、性について考えよう</u> ①DVD「あなたがあなたらしく」を視聴する。【全体】 ②感想を書く。【個人】	★感想用紙を回収後、机列表などにまとめ、生徒の心の変容をとらえていく。 ○DVD「あなたがあなたらしく」、ワークシート
3	深める	「陽菜」がなぜ悩まなければならないのかを考慮することを通して、性的少数者の問題の根底には、周囲の偏った見方があることに気付くと共に、自分の考えを見つめ直すことができる。	<u>課題：「陽菜」はなぜ悩んでいるのだろうか？</u> ①ビデオの内容を確認する。【全体】 ②「陽菜」が悩む原因を考えて書く。【個人】 ③書いた内容を交流し、それぞれがどんな思いをしているのかを考える。【グループ】 ④それぞれのホワイトボードを黒板に貼り、交流する。【全体】 ⑤「周りの人」の影響があるが、自分の場合はどうであるかを考える。【全体】 ⑥本時の感想を書く。【個人】	★からかってくる同級生がいるように、周囲から変な目で見られたり、人から避けられたりすることを「陽菜」が心配していることに気付かせる。 ★交流の中で、「みんな」「周りの人」など傍観者的な言葉を位置付けていく。 ★「周りが」ではなく、「自分は」どうだろうかと考えることで、他人事ではなく、自分の心と向き合わせる。また、自分も「周りの人」と同じような偏った見方をもっていないかを考えられるようにする。 ○ワークシート、ホワイトボード

4	深める	<p>「雄輔」がカミングアウトした理由を考えることを通して、性的少数者の問題の根底には、周りの理解の欠如があることに気が付き、自分の考えを見つめ直すことができる。</p>	<p><u>課題：「雄輔」はなぜカミングアウトをする決心をしたのだろうか？</u></p> <p>①ビデオの内容を確認する。【全体】 ②カミングアウトした原因を考えて書く。【個人】 ③書いた内容を交流し、それぞれがどんな思いをしているのかを考える。【グループ】 ④それぞれのホワイトボードを黒板に貼り、交流する。【全体】 ⑤もし自分ならカミングアウトするかどうかを考える。【全体】 ⑥本時の感想を書く。【個人】</p>	<p>★場合によっては、DVDの後半部分を再視聴してもよい。 ★原因を考える中で、女性上司の存在に焦点化し、女性上司のどんな態度や考えが、カミングアウトを促したのかを考える。 ★先輩の言動が、雄輔の個人の尊厳を傷つけていることをおさえる。 ★自分が「雄輔」の立場になって考えることで、周りの偏見がいかに大きいものであるかを考えるとともに、そうした偏見が自分にもあるかどうかを考えられるようにする。 ○ワークシート、ホワイトボード</p>
5	深める	<p>自分が取るべき行動を考えることを通して、それが相手にとってどんな影響を及ぼしているのかが分かり、相手の本質を見極めて接することの大切さを知るとともに、自分の行動の在り方を深く見つめ直すことができる。</p>	<p><u>課題：もし、友人からカミングアウトされたら、自分は思うだろうか？</u></p> <p>①自分は思うかを書いて書く。【個人】 ②書いた内容を交流し、それぞれの理由を整理する。【グループ】 ③それぞれのホワイトボードを黒板に貼り、交流する。【全体】 ④「アウティング」という言葉を考え、誰かに相談することが、本当にいいことかどうかを考える。【全体】 ⑤本時の感想を書く。【個人】</p>	<p>★それぞれの方途は、「びっくりして何も言えない」「優しく声をかける」「誰かに相談する」など色々と考えられるため、ここでは選択肢を与えず、自由に議論ができるようにする。 ★それぞれの行動の結果、善し悪しを含め、どんなことが起こり得るのかを考える。 ★④では、正解を追求するのではなく、『一人で抱え込む』の抱え込むこと自体が差別なのかや「当たり前のように言えない世の中がおかしい」など、議論の中でいろいろな葛藤が生じるであろうが、最終的には個人の本質を見極めることの大切さを説いていく。 ○ワークシート、ホワイトボード</p>
6	育む	<p>一連の学習の振り返りやDVDの視聴を通して、いじめを絶対に許してはいけないという思いをもつと共に、自他を大切にすることを育むことができる。</p>	<p><u>課題：ビデオを見て、自分の思いをもうとう</u></p> <p>①これまでの学習を振り返る。【全体】 ②DVD「長崎のカップル」を視聴する。【全体】</p>	<p>★前時までの感想などを取り上げながら、一連の学習を振り返る。 ○DVD「長崎のカップル」</p>
7	育む	<p>絶対に許してはいけないという思いをもつと共に、自他を大切にすることを育むことができる。</p>	<p><u>課題：これまでの学習を振り返り、自分の思いや考えを書こう</u></p> <p>①作文用紙に自分の思いを書く。【個人】</p>	<p>★正論を書くためのものではなく、自分を見つめた結果、どんな考えに至ったのかなどを書けるように指導する。 ○作文用紙</p>
8	育む	<p>自分の思いを強くもち、相手を意識して、分かりやすく発表することができる。</p>	<p><u>課題：自分の思いや考えを伝えよう</u></p> <p>①発表会を行う。【グループ】 ②抽出生徒の発表を聞く。【全体】 ③学習のまとめをする。【全体】 ④感想用紙を切り取り、相手に渡す。【グループ】</p>	<p>★それぞれの発表の後には、口頭で感想を言うとともに、感想用紙にも感想や意見を書き、それを授業後に切り取り、渡すことができるようにする。 ★心の変容があったり、ジェンダーに対する強い思いをもっていたりする生徒を事前に抽出しておき、その思いをみんなで共有できるようにする。 ○感想用紙</p>